

令和5年度「かごしま地域活性化協働推進事業」の実施状況・計画

(R6.1月末現在)

事業名	空き家を活用した商店街のにぎわいづくり創出事業	
実施主体	団体名	鹿屋本町一番商店街振興組合
	県担当課	建築課住宅政策室
事業目的	ワークショップの開催により，地域住民の交流の場やにぎわいの場を創出するとともに，地域の活用可能な空き家を把握し，ワークショップにおける空き家活用策の提案を基にした地域活性化へとつなげる。	
実施状況及び今後の計画		
<p>【実施状況】</p> <p>○ワークショップ</p> <p>R5.11.27：空き家活用に係る現状と課題，にぎわいをつくる空き家活用策のイメージを共有するとともに，当該事業の計画及び翌年度以降の計画についてスケジュールの検討を行った。 参加人数（14名）</p> <p>R5.12.4：やりたいこと（方向性）を確認した。また，宮崎県より講師を招き，空き家を活用したにぎわい創出の事例講話を行った。 参加人数（10名）</p> <p>R5.12.9：DIY（老朽箇所の修繕，清掃等）を実施した。 参加人数（24名）</p> <p>R5.12.23：空き家の活用にあたり，家主の意向を共有し，活用策の検討（アイデア出し等）を行った。 参加人数（12名）</p> <p>R6.1.21：古民家岩元邸の現地見学会・講演会・ワークショップを開催。東京や兵庫，福岡や熊本からも参加。 講演会は，コミュニティー大工加藤潤さんにより，空き家活用の事例紹介。ワークショップでは，事業概要及び経過報告，使用条件，活用アイデアワークを行った。 参加人数（50名）</p> <p>○空き家の把握</p> <p>中央地区商店街内の空き家は，次の3軒を把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽岩元邸斜め向かいの3階建ての鈴屋跡 ▽仲町交差点角から朝日町寄りの4階建てビル ▽朝日町寄りの紳士服のたのうえ跡ビル <p>現在，全国空き家アドバイザー協議会鹿屋支部に所有者等の調査を依頼中。近く報告書が上がってくる予定</p>		

【今後の計画】

○現地視察

R6. 2. 1 : 錦江町にあるD I Yによるリノベーションで「ゲストハウスよろっで」を造った山中陽さん(地域おこし協力隊から移住)にD I Yの実施方法やゲストハウス・カフェやバーの運営, 商店街との関りなどのお話を伺う予定
また, 南大隅町の「栗のや」の有木円美さんに, 古民家をセルフリノベーションした体験民泊施設の運営状況や, 町の活性化についてのお話を伺い, 宿泊体験を実施し, 交流を持つ予定

○ワークショップ

R6. 2. 10 : 5回のワークショップを振り返り, これまで様々な意見を取りまとめた上で, 令和6年4月から岩元邸の活用方法のアイデアを募り, それを実践していく具体的なスケジュールを話し合う。
また, 商店街内の他の空き店舗の活用方法等についても, 商店街全体やリナシティ, 北田商店街等との周遊も考慮し, 話し合う予定

○空き家の把握

中央地区商店街内の空き家3軒の所有者, 担保等の調査も行い, 所有者の意向に添って, 今後商店街活性化のために何ができるのか, さらに調査を行う。

※ 参考となる資料(チラシ, 新聞記事等)がありましたら添付してください。